

# 臨時株主総会資料

(電子提供措置事項のうち書面交付請求による交付書面に記載しない事項)

- ◆株式会社バリュー・ザ・ホテル宮城の最終事業年度に係る計算書類等の内容  
P. 1~ 8
  
- ◆株式会社衣浦グランドホテルの最終事業年度に係る計算書類等の内容  
P. 9~ 15
  
- ◆株式会社プレミアリゾートオペレーションズの最終事業年度に係る計算書類等の内  
P. 16~ 23

## ポラリス・ホールディングス株式会社

上記事項につきましては、法令及び当社定款第 15 条第 2 項の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。なお、本株主総会におきましては、書面交付請求の有無にかかわらず、株主の皆様へ電子提供措置事項から上記事項を除いたものを記載した書面を一律でお送りいたします。

事 業 報 告

第 11 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月31日

株式会社バリュー・ザ・ホテル宮城

# 事業報告

自 2022年4月1日  
至 2023年3月31日

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、ウクライナ情勢などを契機とした資源価格の高騰や急速な為替相場の変動など新たに経済の不安材料が生じておりますが、ウィズコロナに向けた対策が実施され、社会経済活動の正常化が進み、総じて緩やかに回復しつつあるものと考えております。

このような状況のもとで当事業年度の当社の経営成績は、次のとおりとなりました。

当事業年度の売上高 390,459 千円、営業損失 122,917 千円、経常損失 123,141 千円、当期純損失 123,192 千円であります。

当社は、引き続き経営努力に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### (2) 主要な事業内容

当社は、ホテル事業を行っております。

### (3) 主要な営業所（2023年3月31日現在）

本社	宮城県名取市上余田千刈田 5 5 5 番 1
バリュー・ザ・ホテル東松島矢本	宮城県東松島市小松字谷地 2 1 5
バリュー・ザ・ホテル古川三本木	宮城県大崎市三本木南谷地字千刈田 1 4 6

## 2. 会社の株式に関する事項

株式の状況（2023年3月31日）

- |           |         |
|-----------|---------|
| ①発行可能株式総数 | 10,000株 |
| ②発行済株式の総数 | 100株    |
| ③株主数      | 1人      |
| ④株主名      |         |

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社バリュー・ザ・ホテル	100	100.00

## 3. 会社役員に関する事項

取締役の氏名等（2023年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役社長	高倉 茂

計 算 書 類

第 11 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月 3 1 日

株式会社バリュー・ザ・ホテル宮城

第11期

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
<b>流動資産</b>	<b>78,811,929</b>	<b>流動負債</b>	<b>37,240,657</b>
現金及び預金	41,289,901	未払金	30,034,608
売掛金	33,278,279	未払費用	2,463,344
貯蔵品	649,924	未払法人税等	72,000
前払費用	1,483,690	前受金	4,056,000
立替金	110,000	預り金	614,705
仮払金	26		
未収消費税	2,130,109	<b>固定負債</b>	<b>2,462,000,000</b>
貸倒引当金	△130,000	長期借入金	2,362,000,000
		資本性劣後借入金	100,000,000
<b>固定資産</b>	<b>10,000</b>		
<b>投資その他の資産</b>	<b>10,000</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,499,240,657</b>
出資金	10,000	(純 資 産 の 部)	
		<b>株主資本</b>	<b>△2,420,418,728</b>
		資本金	1,000,000
		利益剰余金	△2,421,418,728
		その他利益剰余金	△2,421,418,728
		繰越利益剰余金	△2,421,418,728
		<b>純資産合計</b>	<b>△2,420,418,728</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>78,821,929</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>78,821,929</b>

# 第 11 期

## 損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	金	額
売上高		390,459,229
売上原価		61,576,178
売上総利益		328,883,051
販売費及び一般管理費		451,800,270
営業損失 (△)		△122,917,219
営業外収益		
受取利息	190	
助成金収入	280,855	
雑収入	402	281,447
営業外費用		
支払利息	499,991	
雑損失	5,000	504,991
經常損失 (△)		△123,140,763
税引前当期純損失 (△)		△123,140,763
法人税、住民税及び事業税	51,100	51,100
当期純損失 (△)		△123,191,863

## 第11期

# 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本 合計	
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	1,000,000	△2,298,226,865	△2,297,226,865	△2,297,226,865
当期変動額				
当期純損失(△)		△123,191,863	△123,191,863	△123,191,863
当期変動額合計	—	△123,191,863	△123,191,863	△123,191,863
当期末残高	1,000,000	△2,421,418,728	△2,420,418,728	△2,420,418,728

## 第11期

### 個別注記表

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

#### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

##### (1) 資産の評価基準及び評価方法

###### 棚卸資産

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

##### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

###### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### (3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

###### 消費税の経理処理

税抜方式を採用しております。

#### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 100株

#### 3. その他の注記

該当事項はありません。



# 監査報告書

監査役は、2022年4月1日から2023年3月31日までの第11期事業年度に係る計算書類及びその附属明細書を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

なお、当会社の監査役は、定款第32条の2に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告を監査する権限を有しておりません。

## 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役等から会計に関する職務の執行状況を聴取し、会計に関する重要な決裁書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿又はこれに関する資料を調査し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023年5月29日

株式会社バリュー・ザ・ホテル宮城  
監査役 高橋 重行 印

事 業 報 告

第 14 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月31日

株式会社衣浦グランドホテル

# 事 業 報 告

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、ウクライナ情勢などを契機とした資源価格の高騰や急速な為替相場の変動など新たに経済の不安材料が生じておりますが、ウィズコロナに向けた対策が実施され、社会経済活動の正常化が進み、総じて緩やかに回復しつつあるものと考えております。

このような状況のもとで当事業年度の当社の経営成績は、次のとおりとなりました。

当事業年度の売上高 3,246 千円、営業損失 72,883 千円、経常損失 68,509 千円、当期純損失 68,580 千円であります。

当社は、引き続き経営努力に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### (2) 主要な事業内容

当社は、ホテル事業を行っております。

### (3) 主要な営業所（2023年3月31日現在）

本社	愛知県碧南市田尻町一丁目1番地9
衣浦グランドホテル	愛知県碧南市田尻町一丁目1番地9

## 2. 会社の株式に関する事項

株式の状況（2023年3月31日）

①発行可能株式総数	2,000株
②発行済株式の総数	10株
③株主数	1人
④株主名	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フィーノホテルズ	10	100.00

## 3. 会社役員に関する事項

取締役の氏名等（2023年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役社長	高倉 茂

計 算 書 類

第 14 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月 3 1 日

株式会社衣浦グランドホテル

第14期

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
<b>流動資産</b>	<b>14,086,734</b>	<b>流動負債</b>	<b>29,702,463</b>
現金及び預金	3,582,137	1年返済長期借入金	14,280,000
前払費用	3,300,000	未払金	2,057,670
立替金	140,192	未払費用	11,718,648
仮払金	4	前受金	362,500
未収収益	434,630	リース債務	1,123,200
未収消費税	6,629,771	預り金	89,445
		未払法人税等	71,000
<b>固定資産</b>	<b>21,090</b>	<b>固定負債</b>	<b>341,720,000</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>21,090</b>	長期借入金	241,720,000
出資金	10,000	資本性劣後借入金	100,000,000
リサイクル預託金	11,090		
		<b>負債合計</b>	<b>371,422,463</b>
		(純 資 産 の 部)	
		<b>株主資本</b>	<b>△357,314,639</b>
		資本金	1,000,000
		利益剰余金	△358,314,639
		その他利益剰余金	△358,314,639
		繰越利益剰余金	△358,314,639
		<b>純資産合計</b>	<b>△357,314,639</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>14,107,824</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>14,107,824</b>

## 第 14 期

### 損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	金 額	額
売上高		3,246,360
売上原価		0
売上総利益		3,246,360
販売費及び一般管理費		76,129,377
営業損失 (△)		△72,883,017
営業外収益		
受取利息	41	
雑収入	6,164,451	6,164,492
営業外費用		
支払利息	1,789,984	1,789,984
經常損失 (△)		△68,508,509
税引前当期純損失 (△)		△68,508,509
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000
当期純損失 (△)		△68,579,509

## 第14期

# 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計	
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計
		繰越利益剰余金	その他利益剰余金		
当期首残高	1,000,000	△289,735,130	△288,735,130	△288,735,130	
当期変動額					
当期純損失(△)		△68,579,509	△68,579,509	△68,579,509	
当期変動額合計	—	△68,579,509	△68,579,509	△68,579,509	
当期末残高	1,000,000	△358,314,639	△358,314,639	△358,314,639	

## 第14期

### 個別注記表

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

#### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

##### (1) 資産の評価基準及び評価方法

###### 棚卸資産

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

##### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

###### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### (3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

###### 消費税の経理処理

税抜方式を採用しております。

#### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 10株

#### 3. その他の注記

該当事項はありません。



事 業 報 告

第 17 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月31日

株式会社プレミアリゾートオペレーションズ

# 事 業 報 告

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、ウクライナ情勢などを契機とした資源価格の高騰や急速な為替相場の変動など新たに経済の不安材料が生じておりますが、ウィズコロナに向けた対策が実施され、社会経済活動の正常化が進み、総じて緩やかに回復しつつあるものと考えております。

当社は、2022年6月に株式会社イーストフェイスとのフランチャイズ契約を解消後、新たな事業を開始するなどにより、収益を計上することが出来ませんでした。

このような状況のもとで当事業年度の当社の経営成績は、次のとおりとなりました。

当事業年度の売上高 1,050 千円、営業損失 368 千円、経常損失 439 千円、当期純損失 509 千円であります。

当社は、引き続き経営努力に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### (2) 財産及び損益の状況

区 分	第14期	第15期	第16期	第17期
	自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日	自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日	自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日	自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日
売 上 高	191,006千円	21,793千円	4,200千円	1,050千円
営 業 利 益	12,843千円	△12,406千円	2,101千円	△368千円
経 常 利 益	12,099千円	△10,608千円	2,003千円	△439千円
当 期 純 利 益	11,506千円	△28,419千円	1,933千円	△509千円
1株当たり当期純利益	2,614円	△6,457円	439円	△116円
総 資 産	36,527千円	29,113千円	25,596千円	17,567千円
純 資 産	△3,427千円	△31,846千円	△29,914千円	△30,423千円
1株当たり純資産	△779円	△7,236円	△6,797円	△6,913円

(3) 主要な事業内容

当社は、ホテル事業を行っております。

マネジメント事業 … オーナー所有のホテル等を一括借上し運営を行っております。

オペレーション事業 … ホテルの運営を受託し運営を行っております。

コンサルタント事業 … 開業指導や既存案件の改善を行っております。

(4) 主要な営業所（2023年3月31日現在）

本社	東京都千代田区岩本町一丁目12番3号
----	--------------------

(5) 主要な借入先（2023年3月31日現在）

借入先	借入額
株式会社商工組合中央金庫	47,900千円
合 計	47,900千円

## 2. 会社の株式に関する事項

株式の状況（2023年3月31日）

①発行可能株式総数 5,000株

②発行済株式の総数 4,401株

③株主数 2人

④株主名

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
ポラリス・ホールディングス株式会社	3,801	86.36
株式会社フォーシスアンドカンパニー	600	13.63

## 3. 会社役員に関する事項

取締役の氏名等（2023年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役社長	高倉 茂

計 算 書 類

第 17 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月31日

株式会社プレミアリゾートオペレーションズ

第17期

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
<b>流動資産</b>	<b>17,546,637</b>	<b>流動負債</b>	<b>6,689,300</b>
現金及び預金	17,546,606	1年内返済予定の長期借入金	6,600,000
仮払金	31	未払法人税等	70,000
		未払消費税	19,300
<b>固定資産</b>	<b>20,000</b>	<b>固定負債</b>	<b>41,300,000</b>
投資その他の資産	20,000	長期借入金	41,300,000
出資金	20,000		
		<b>負債合計</b>	<b>47,989,300</b>
		(純 資 産 の 部)	
		<b>株主資本</b>	<b>△30,422,663</b>
		資本金	10,000,000
		利益剰余金	△40,422,663
		その他利益剰余金	△40,422,663
		繰越利益剰余金	△40,422,663
		<b>純資産合計</b>	<b>△30,422,663</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>17,566,637</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>17,566,637</b>

## 第 17 期

### 損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	金 額
売上高	1,050,000
売上総利益	1,050,000
販売費及び一般管理費	1,417,975
営業損失 (△)	△367,975
営業外収益	
受取利息	219
助成金収入	585,816
雑収入	48
合計	586,083
営業外費用	
支払利息	657,033
合計	657,033
經常損失 (△)	△438,925
税引前当期純損失 (△)	△438,925
法人税、住民税及び事業税	70,000
合計	70,000
当期純損失 (△)	△508,925

## 第17期

# 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月 31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本 合計	
		その他 利益剰余金		
		繰越利益剰余金		
当期首残高	10,000,000	△39,913,738	△29,913,738	△29,913,738
当期変動額				
当期純損失 (△)		△508,925	△508,925	△508,925
当期変動額合計	0	△508,925	△508,925	△508,925
当期末残高	10,000,000	△40,422,663	△30,422,663	△30,422,663

## 第17期

### 個別注記表

自 2022年4月1日  
至 2023年3月31日

#### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

##### (1) 資産の評価基準及び評価方法

###### 棚卸資産

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

##### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

###### 消費税の経理処理

税抜方式を採用しております。

#### 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 4,401 株

#### 3. その他の注記

該当事項はありません。